

キリスト教教理入門

1. 神学をすること
2. 神の啓示
3. 神の性質
4. 神のみわざ
5. 人間
6. 罪
7. キリストの人格
8. キリストのみわざ
9. 聖霊
10. 救い
11. 教会
12. 終末

第九部 聖霊論

- 28章 聖霊の人格
- 29章 聖霊のみわざ

第29章 聖霊のみわざ

1. 旧約聖書における聖霊の働き
2. イエスの生涯における聖霊の働き
3. クリスチャン生活における聖霊の働き
4. 今日における奇跡的賜物
5. 聖霊の働きの意味合い

序

- 特別な関心 - 信者の生活の中に

1. 旧約聖書における聖霊の働き

1. 漸進的啓示の最も初期のものを反映
2. 旧約 - 聖霊の働きの主要な領域
3. 預言と聖書の付与
4. 働きのために必要な熟練
5. 劇的な出来事のみでなく
6. より完全な、来るべき時期の予期

2. イエスの生涯における 聖霊の働き

1. 広くしみわたる聖霊の臨在
2. 公生涯の最初から - 劇的なかたちで
3. イエスの奉仕 - 聖霊の力・方向づけ
4. イエスの教えの真実性 - 奇跡・悪霊の追い出し
5. イエスの全生涯が聖霊の中に
6. 臨在の成長の証拠はない

3. クリスマン生活における聖霊の働き

a. クリスマン生活の始まり

1. 回心と再生の働き
2. 回心 - 悔い改めと信仰
3. 再生 - 個人の奇跡的変貌と霊的エネルギーの移植

3. クリスマン生活における聖霊の働き

b. クリスマン生活の継続

1. 力の付与
2. 聖霊の内住
3. 教える役割
4. とりなしの働き
5. 聖化の働きと御霊にある生活
6. キリストのからだへの特別な賜物

キリストのからだへの特別な賜物 付記

1. 御霊の賜物への言及
 1. 教会における種々の職務: エペソ 4:11
 2. 基本的な機能のカatalog: ロマ12:6-8、 ペテロ4:11
 3. より特別な能力の事柄: コリント
 2. 付与される時期について
 3. すべての信者に期待されている賜物
 4. どのリストにも全ての賜物はリストされていない
- 教訓
 1. 賜物はキリストのからだに与えられている
 2. だれも、すべての賜物を所有してはいない
 3. 等しく目立たないが、すべての賜物が大切
 4. 御心に従って、賜物は分配される

4. 今日における奇跡的賜物

a. 歴史的経緯

1. さらに目立つ賜物の幾つかはかなりの論争を引き起こしている
2. カリスマ的なグループは、教会史の初期に登場した
3. モンタニウス主義のようなグループは教会に永続的な影響をもたらさなかった
4. ペンテコステ主義の発展：W.J.シーモア
5. 長年、ペンテコステ主義は孤立した運動であった

4. 今日における奇跡的賜物

b. 両サイドからの議論

1. 肯定的な議論

1. 異言について
2. 経験的な議論が支えとなっている
3. その実践は、聖書において禁じられていない

2. 否定的な議論

1. カリスマ的な賜物の今日的分与を拒否
2. 聖霊の賜物として解釈されるべきでない異言の存在
3. 言語学者による分析

4. 今日における奇跡的賜物

c. 責任ある処理の方法

1. 両サイドの議論の責任ある処理の方法は存在するの
か
2. 「聖霊のバプテスマ」についての問題
3. 使徒行伝の事例について
4. エリクソンの判断
5. 私たちがしなければならないものは
6. 今日的な御霊の賜物の分与を聖書が教えているかど
うかは問題ではない
7. 御霊の賜物の付与よりも、御霊の実の方が重要である
8. 聖書的異言の公けの場での適切な手順は何か
9. 聖書における強調は付与するお方の上にある

5. 聖霊の働きの意味合い

1. 私たちの保有する賜物は聖霊によって付与された
2. 聖霊はクリスチャン生活と奉仕において信者に力を付与する
3. 聖霊は教会に知恵深く、主権をもって彼の賜物を分配される
4. だれもすべての賜物を保有していないし、賜物をひとつも保有していない人もいない
5. 私たちは神の言葉を理解することにおいて聖霊に依存している
6. 聖霊に直接の祈りをささげることは適切である